Be a Great Small.
中小機構

発行：経営後継者研修事務局
協力：第47期生広報委員会
第47002号2026年11月16日

経営後継者研修だより

始動！第47期経営後継者研修

自治会のご紹介

経営後継者研修では研修成果をより高め、自発的な学習を促す組織として研修生による自治会が結成されます。自治会主導の元、研修生全員で1ヶ月の学習を復習する「振り返り会」、親睦を深めるための懇親会等が企画・実行され、講義時間内外通して自発的な学習、そして研修生同士の交流を支援します。10/19(月)に今期の自治会役員が決定致しましたので、ご紹介致します。

役職	役割概要	人数
会長	◆研修生代表、調整事項の総括 ◆会議・企画等進行役 ◆事務局窓口	1人
副会長	◆会長補佐 ◆振り返り会・懇親会等の企画運営責任者	2人
書記	◆議事録作成及び議事内容の周知(配布) ◆懇親会等の入出金管理	1人



第47期自治会 会長から

47期のスローガンは「一生の財産」です。この10ヶ月間の研修を、経営者としての成長につなげるだけでなく、人生においてもかけがえのない経験や思い出にしたい。そんな思いを込めて、このスローガンを掲げました。

自治会長として、これからの研修はもちろん、プライベートや将来においても、同期一人ひとりが充実した日々を送れるよう、皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと考えています。

最後に、私がこうして会長として活動できているのは、活動内容を一緒に考え、意見を出し、温かく支えてくださる同期の皆さん、そして講師や事務局の皆さまのご協力があってこそです。心より感謝申し上げます。

残りの8ヶ月間も、皆さんのお力を借りながら、私自身も全力で取り組んでまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。(石田大輝)

10月の経営後継者研修 –前半-



限られた時間・知識の中で目標を達成するには方法やプロセスを明確化する必要があります。そのためにはコミュニケーションを取ることが非常に重要であり、座学で知識を学びつつ実践形式(この場合は「高く紙を積み上げる」というゲーム)でも学びました。

10月の経営後継者研修の大きなテーマの1つが、「経営者マインドの醸成」です。「企業とは」「経営とは」ということを理解する上で、人としてどう考え、どうコミュニケーションを取ると良いか、といったことは専門知識と並んで非常に重要な要素となります。しかしこれら人間性の根幹を為す部分は意外と教わるものではなく、生活の中で自然と、なんとなく学んできたという方が多いのではないでしょうか。

10月前半の研修では「1人の人間として」の部分、つまり「人間力」を改めて理解することで「後継者として何をすべきか」「企業とはどうあるべきか」といったことを考えるための基礎を学びました。

ⓒ2026 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN

10月の経営後継者研修 –目標設定-

10月の経営後継者研修のもう1つの大きなテーマとして、各自の目標設定があります。経営者・後継者として必要な知識や考え方を講師から学ぶと同時に、研修修了時=10ヶ月後にどのような成長を遂げていたいか、そのためにはどのようなことをすべきか、自ら目標を設定するというものです。最初の2週間で10ヶ月間に学ぶことを大まかに把握し、10ヶ月後の自社への帰任時にどうありたいかを目標として設定しました。

既に後継者として将来的に会社を継ぐことが決まっている者もいれば、まだ継ぐかどうか決まっていない者、会社を継ぐことは決まっているが覚悟が決まっていない者など、研修生の背景は様々です。そんな研修生たちが改めて自らと向き合うことで自身に足りないもの、課題となることを再考することで、10ヶ月での学びがより深いものとなります。このように、業務に忙殺される日々の中では難しい「深く自身を客観視」することができるのも当研修の特徴の1つと言えます。



目標設定は適宜講師の指導を受けつつ、研修生皆で一緒に自主的に行います。目標が定まった後、全員の前で自身の目標を話し、10ヶ月間で達成することを宣誓。書き上げた目標設定シートを貼りだします。



10ヶ月間の目標設定を終えて

私は元々自社への入社予定がなく、4年前に急遽入社が決まりました。経営に関する勉強は学生の頃より全くしてきていないにもかかわらず、創業者の直系故に次期後継者と目される現実にむずがゆさのようなものと漠然とした不安を感じておりました。

そんな私にとって研修最初の1ヶ月間、そしてこの目標設定は非常に大きな課題かつ意味があるものでした。出身も年齢も性格もバラバラだが「中小企業の後継者」という共通項のある仲間と一緒に目標設定をしたことで、自身をより深く顧みることができたと思います。(水嶋力丸)

10月を振り返って

まだ暖かった10月も終わり、冬が顔を覗かせる時期となってきました。慣れない環境、初めての学びが目白押しだった1ヶ月を研修生の皆で振り返ってみます。

入校前は、後継者となる志の高い仲間が集まり、厳しい環境で毎日真剣に研鑽を積む場所だと思い、勝手に高い壁を感じて強い緊張感を抱いていた。自分が周りより劣っているのではないかという不安の中で臨んだ入校式だったが、実際に同期と会話を重ねると、そのイメージと現実のギャップに驚かされた。研修生各自が抱える課題や参画の経緯、思いの丈は様々であり、それぞれの視点で模索していることが分かった。そのリアルな様子に触れて安堵するとともに、会社を代表して学ぶ姿勢を自身に問い直すきっかけとなった。

多様な背景を持つ仲間と過ごす寮生活で刺激を受けながら、自社を冷静に見つめ直し、自分軸を確立していくための第一歩を踏み出せた1ヶ月となった。(柳田隆介)

研修が始まり最初の1ヶ月が経過しました。最初は「10ヶ月は長いな」と思っていましたが、振り返ると「もう1ヶ月経ったんだ」と実感し、これなら10ヶ月もあっという間に過ぎてしまうと感じています。

10月は自分自身の目標や、経営者としての考え方・マインドを学びました。

この1ヶ月で特に強く感じたのは、本研修が「後継者」という立場に深く焦点を当てている点です。講義の内容を常に自社の状況に置き換えながら考えられるため、一般的な経営学校では得られない、自社直結のリアルで実践的な学びができていると実感しています。残り9ヶ月も自社と向き合い、貪欲に吸収していきたいです。(平野啓介)

ⓒ2026 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN

INFORMATION

東京校からのお知らせ

◆第48期経営後継者研修　**受講申込を受付中です！**
東京校では、2027年10月4日(月)に開講する第48期経営後継者研修の
受講申込を受け付けております。定員に達し次第、募集を締め切ります。
ご受講をご検討中の方は、ぜひお早めにお申し込み・お問い合わせください。

経営後継者研修（東京校）

◆研修の詳しい資料を送付いたしますので、希望される方は以下のフォームから
申請してください。また、研修や施設をご見学いただけます(事前予約必要)。
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

経営後継者研修　資料請求・お問い合わせ

◆中小企業経営者・後継者のための事業承継セミナー **参加申込を受付中です！**
12月8日（火）に「中小企業経営者・後継者のための事業承継セミナー」を
開催いたします。本セミナーは、
①専門家による事業承継のポイントの解説
②経営後継者研修卒業生による事業承継の現実についての講演
③経営後継者研修の概要説明
の３部構成となっております。
参加費無料、オンライン参加も可能でございます。詳しくはこちら↓

【無料】事業承継セミナー「経験豊富な講師から学ぶ事業承継の成功ポイント！」
｜中小企業大学校｜独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ⓒ2026 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN